

令和5年6月23日

国語科教員 各位

兵庫県教育研究会国語部会
授業研究部 池信 宏之
(県立猪名川高等学校長)
担当幹事 酒井 翼
(県立尼崎稲園高等学校)

「新学習指導要領で求められる『資質・能力』の育成をめざした授業づくり」
(研究事業のお知らせ)

梅雨の候、先生方におかれましては、ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。
平素より、兵庫県国語部会の活動に、ご理解とご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。

さて、表題の件につきまして、ご連絡を申し上げたく、文書をお送りいたします。

今年の研究テーマは、「作品の読解と評価」です。令和4年度の学習指導要領の改訂により、「文学国語」「言語文化」が新設されました。このことにより、「生徒が主体的に読む」活動の拡充や、「その読みを適切かどうか測るための評価」の必要性が喫緊の課題となっているように思われます。

そこで本年は、福岡教育大学 武田 裕司先生、岡山理科大学 井浪 真吾先生にご協力を要請し、実際に大学現場で行われている「作品研究」と「教材としての読み」について理解を深め、「『作品としての読み』を授業においてどのように生徒へ仕掛けていくか」また「生徒の読みを適切に測るためにはどのような評価方法が考えられるか」について研究をしたいと考えております。ぜひ、ご参加いただけますと幸いです。なお、本研究事業にかかる書籍代、交通費に関しましては、本部会への申請をいただきますと、全額補助(年度末にまとめてお支払いいたします)をいたします。

良い機会かと存じますので、ぜひ奮ってお申し込みください。

記

1 研究期・研究内容について

研究期	研究内容	成果発表
R5年7月～R5年10月 (7回程度の研究会を行います)	・講師による講話 ・授業案の考案、実践、見学、振り返りおよびブラッシュアップ	R5年秋季研究協議会(11月)

* 上記事業の成果物は部会HPに掲載し、閲覧自由とする予定です。

* 研究会参加人数は10名程度とします。

2 研究会について

- (1) 7月7日（金）までに件名を「国語部会研修事業申し込み」として、①お名前・②所属・③研究を希望する分野（現代文《現代の国語・論理国語・文学国語》・古典《言語文化・古典探究》）を希望順に2つ・④メールアドレスを、下記担当者のメールアドレスにお知らせください。（申し込み多数の場合は、先着順にて参加を決定します。）
- (2) 参加が決定した方については、その旨をメールにてお知らせいたします。最初の打ち合わせは7月中に行う予定です。（日程は決まり次第ご連絡いたします。）
- (3) 研究会は、第1回は7月、第2～5回は夏季休業中、第6回は9月、第7回は10月に行う予定です。
- (4) 研究会参加のための旅費は国語部会からお支払いいたします。
- (5) 参加希望については、必ず所属長と相談の上、お申し込みください。
- (6) 研究会につきましては、オンラインでのご参加も大歓迎です。

担当者 : 県立尼崎稲園高等学校 酒井 翼
担当者メールアドレス : s103028@hyogo-c.ed.jp